

平成26年10月7日から11日にかけて、幕張メッセにて開催されました「CEATEC JAPAN® 2014」に出展致しました。本イベントは、国内外のIT・エレクトロニクスの関連企業および団体が集結し、最新の先端技術や製品を発表する展示会で、アジア最大規模を誇り、多くのメディアにも取り上げられております。今回は547社・団体が出展し、来場者数は過去最高の150,912人を記録しました。

最先端IT・エレクトロニクス総合展

CEATEC®
JAPAN

当社は愛知県ブースに参加の形とした出展で、当ブースには「世界をアップデートするあいち」のキャッチコピーのもと、自動車安全技術を主テーマに6社が参加しました。当社からは昨年度実施した「準天頂衛星を利用した衛星測位による車線認識走行実験」の成果報告、実験用に開発した簡易ナビゲーションシステム等の展示、モバイル・マッピング・システム(MMS)により作成された3次元道路データの動画展示などを行いました。ご来場の皆様からは「この技術が将来どのように生かされるのか」など多くの質問をいただき、当社の技術力において大きなアピールができたと考えております。

今後も、準天頂衛星に関する利用実証を継続して参りますので、当社の取り組み及び成果にご期待ください。

【CEATEC JAPAN® 2014 愛知県ブースの様子】



【免責とお断り・注意事項】

本通信及び弊社ホームページの記載事項は、株主・投資家の皆様お客様に対し、迅速な情報公開・提供を目的とし、投資勧誘を目的としているものではありません。掲載内容により被った損害については、当社は一切の責任を負いかねます。